

支部事務所

年末年始休業のお知らせ

年末年始に伴い窓口を閉めさせていただきます。ご迷惑をおかけいたします。

と き 2013年12月28日(土)
~2014年1月5日(日)

けんせつ 清瀬久留米

発行所
東京土建一般労働組合
清瀬久留米支部機関紙
〒203-0054 東久留米市中央町5-10-17
TEL 042-473-8751
FAX 042-473-8753
URL <http://www.tokyodoken.info/>
発行者 片見 學
編集者 山内 高広

祝 支部青年部結成40周年

歴史を受け継ぐ若い力



集会後にデモで要求アピール

新青年部員も迎え

屋形船で飲んで歌って交流

今年結成40周年を迎えた支部青年部。結成40周年を祝い、11月9日(土)に屋形船イベントを開催しました。大人38人、子ども12人、総勢50人が集まりました。集まった仲間は、40年間続いた支部青年部に欠くことのできない方々。そして現役世代・次世代で、青年部の歴史を一つに凝縮した行事となりました。

今年結成40周年を迎えた支部青年部。結成40周年を祝い、11月9日(土)に屋形船イベントを開催しました。大人38人、子ども12人、総勢50人が集まりました。集まった仲間は、40年間続いた支部青年部に欠くことのできない方々。そして現役世代・次世代で、青年部の歴史を一つに凝縮した行事となりました。

いきなりの引き継ぎ宣言。まわりはきよとんとした感じでした。が、青年部内では、日頃から話していること。躊躇なく永澤さんは頑張る宣言!!その光景に前部長の三浦氏も：(涙?)



清水青年部長の引き継ぎ宣言に答える永澤青年部書記長

国保予算要求集会

交渉団で要求ぶつける

晴天の下11月20日(水)東京都への予算要求集会と交渉後、都庁から日比谷公会堂へと場所を移動し行われ、「賃金単価上げろ、仕事よこせ」など切実な要求

を持ちより全体で4899人の参加で、支部からは20人が参加した。私は、都議会民主党への交渉団の一員として参加し、党側からは5人、代表は西東京選出の石毛しげる都議会民主党幹事長でした。

私たちが交渉団は、武蔵野建設組合の代表を交渉団長に13人です。「国保補助金を確保して下さい」「公契約条例の制定を速やかに」「これからますます増えるであろう「解体中のアベスト被害救済」などについて、民主党の考えを

白色事業の記帳義務化が始まります

平成26年1月1日から「白色事業者の記帳・帳簿保存の義務化」についての法律適用が開始されます。今後は全ての白色事業者は経費の記帳(日々の売上や使用した経費を帳簿に記録する)、帳簿保存(請求書、領収書など)を義務化されます。それらを怠った場合は、税務調査の際に納税者に多額の加算税が課される恐れがあります。毎月のお給料から源泉徴収されていない方は特に注意が必要です。詳しくは組合事務所にご相談ください。担当書記 本島 厚司

副委員長 鈴木 勝雄

だから今、私達は

11・29憲法改悪反対集会

憲法改悪反対集会が11月29日、中野ゼロホールで行われた。午後7時夜間の集会であったが、会場は897人の参加者でした。人見中央執行委員長の挨拶に始まり、立川談之介による風刺漫談では国会議員の世襲制をチクリ。伊藤真氏講演の「今、なぜ憲法を変えたいのか」では、改憲勢力が目指す憲法



は国民に何をもたらすのか？憲法価値の転換を謀り、戦前回帰・富国強兵の時代にかのぼり、軍事国家にしていこうとしているのか。特定秘密保護法案が可決したらますます戦争が

容認されてしまう。だから今、私たち一人ひとりに求められている事は、憲法を学び使いこなして主体的に生きること、そして「おかしい事はおかしいと声を上げる」と。パワーポイントを使っての講演でした。平和を求める東京土建を大きくしていきたい、人の命を守ることが原則、これからは憲法を守る運動をしていきたいと思います。と行動提起がありました。

滝山分会 山岸 妙子

(写真上)パワーポイントを使っての伊藤真氏の講演
(下)大勢の参加者でいっぱい会場

「ねえ！聞いてみんなの声を」

東久留米 秋の市民大集会

秋の東久留米市民大集会が11月15日市民プラザで開催され、東京土建13人をはじめ全体で130人が参加しました。集会はオープニングのピアノ演奏でなごやかに始まりました。

屋内広場をつかった要求展示で、東京土建からはアスベスト疾患について、新婦人からは「みんなの願い」と題して1枚1枚のリーフに要求を記入して大きな木を作る展示を行いました。



要求を訴える北島委員長

各団体からの発言は、東久留米市内での問題から、消費税増税、脱原発などの発言があり、東京土建からは、代表して私が公契約条例の必要性とアスベストの危険性を訴えました。

最後に、12月の市長選候補者の草刈ちのぶさんが、「市民の声」こそが市政を動かす原動力と立候補者の決意を語りました。

執行委員長 北島 晃

初参加で好感触 来年も!!

東久留米市民みんなの祭り

東久留米市民みんなの祭りは11月9日、10日の2日間、間に渡って、富士見通りを車両通行止めにしての祭りでした。空模様心配されましたが、晴天に恵まれた2日間でした。週末の2日間、参加された組合員の皆さんは、行楽や家族サービスなどの予定もあつたかと思いますが、ご協力ありがとうございました。

東京土建として住宅相談の大きなのぼりがかかげ、「地元の工務店、地元の職人の集まりです。住宅相談は是非東京土建へ」と風船、ティッシュを配布しました。9日は祭りの参加者



名入り風船を配ってアピール

も多く、土建の風船が歩道にたくさん上がっていました。住宅相談は2件でした。11月22日の部会では、住宅相談員の対応について住宅センター会長からの助言も頂き、組合員からは多くの要望や意見も出されました。もう今から来年の市民みんなの祭りへの参加に向けて動き始めています。仕事対策部長 浅利 信次

北浅健康教室

間近に病を見て参加

11月24日(日)於、東久留米スポーツセンター。参加者9人(少なすぎ!)講師は土建健保組合の山藤愛子さん。保健師さんで、医療の予防面を担当しているとの自己紹介。話の中心は高血圧。東京土建組合員の約半数は高血圧だとか。

昨年来、それなりに健康に気を使っていた叔父、従兄弟、知人の弟、義父が、相次いで心臓発作、脳梗塞



保健師の話真剣に聞く参加者

で突然死や入院。間近にそれらを見て、今回の教室に参加。

話は、パンフレットに沿ってごく一般的に、血圧の意味、高血圧の危険性、日常的な注意。要は塩分の摂取量を少なくする。摂り過ぎを防ぐには、野菜を多く食べる。野菜に含まれるカリウムがナトリウム(塩分)を排出してくれるから。だけど、テレビではカリウムはセシウムの親戚、多く摂ると心停止だつてあるとも言つたなあ、と思ひながら聞いた。

北浅分会 佐久間 博

湧水

23年前の春のことで、仲間6人オートバイで軽井沢へツーリングに行きました。関越道から上信越道そして一般道と、軽井沢から草津へ快適なツーリングでした。終盤、中之条の温泉に寄って疲れをとることになりました。温泉に入りながらKさんが「いやー冷たいビールでもグツとやっつて帰りたいねー」とそんな冗談を言っていました。

ツーリングでの出来事

現場調査に来た警察官の話だと、年配夫婦の車もみやげ屋の駐車場へ入ろうとしていたところへ後ろから軽自動車軽く当たつたらしく、その拍子にブレーキと間違えてアクセルを踏んでしまったらしい。我々のオートバイがなかつたら車は店の中に突っ込んでいました。また少し時間ずれていたら、我々も大けがをしていただろうと思います。

外へ出てみると、我々のオートバイを止めた所に車が突っ込んでいました。Iさんのオートバイに車を持ち上げて、車はエンジンをブォーとうならせ、前輪は勢いよく空回りをしています。車の運転手は前を見たまま固まっています。Kさんが「車でガラスをドンドン、ドンドンと叩きながら、大声で「だんなさん!だんなさん!アクセル!アクセル!」と叫ぶと、それに気がつきアクセルから足を離しエンジンは静まりました。乗っていたのは年配の夫婦でした。車の下敷きになったIさんのオートバイはメチャクチャ、他の4台も前方、左右へとなぎ倒されて駄目になってしまいました。

松竹分会 尾芦 富雄